

学校だより
令和5年7月号
☎04-2958-2718



いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



御狩場小・南小相手に
精一杯戦いました。

様々な行事を乗り越えて

校長 宮原 ^{ひろのり} 礼典

6月のお話朝会で「ファーストペンギン」の話をしました。「はじめの一人になる勇気を持ちましょう」と伝えました。6年生は、学級に戻ってお話朝会の内容の振り返りを毎月行ってくださっています。全員の振り返りを読ませてもらいました。今後も子供たちの心に響く話を心がけていきたいと思ひます。

2日(金)本校でミニバスケットボール大会が行われました。あいにくの雨となってしまいましたが、4年ぶりに公開が解禁となり、保護者へ公開なったためか、多くの保護者の方が応援に駆けつけてくれました。6年生は約1か月半、休み時間のほとんどを使って練習してきました。はじめはおぼつかなかったボールキャッチやドリブルも見違えるほど上達しました。練習を重ねるにつれ、得意

のポジションがわかり、シュートも入るようになりました。「やればできる!」を体現してくれました。大会当日は、他の学年の応援を背に精一杯のプレーを見せてくれました。下級生たちのお手本となる全カプレーでした。

6日(火)・7日(水)は、5年生が「名栗げんきプラザ」へ1泊2日の宿泊学習を行ってきました。着いたらすぐに伊豆ヶ岳の山登りへ出発!急勾配に悪戦苦闘しながら、みんなで声を掛け合って山頂まで登り切りました。そこで食べたお弁当は格別だったことでしょう。朝早くからご準備いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。下山後はグループチャレンジ。災害時のことを深く学ぶことができました。そしてお待ちかねのキャンプファイヤー。雨が心配され短縮での実施となりましたが、みんな炎を囲んで大いに盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。仲間と一緒に風呂や布団を並べて大人数で寝た夜も、忘れられない思い出となったことでしょう。2日目は朝食後、クラフトづくりのスタートです。のこぎりやナイフ等を使いながら思い思いに作品を作りました。昼食後は、プラネタリウムを見て学校まで帰ってきました。



上:急勾配の伊豆ヶ岳。足元を見つめながら一歩一歩登りました。
下:クラフトづくりの様子。のこぎり等を上手に使って作成しました。

この2日間で、子供たちは大きく成長したことと思ひます。この経験を学校生活でも生かしてくれるものと信じています。

他にも水泳学習が始まったり、遠足や社会科見学に行った学年があったりと盛りだくさんの6月でした。あと13回登校すると、子供たちが楽しみにしている夏休みです。1学期のまとめがしっかりできるよう、ご家庭でも健康に留意してお過ごしください。

聴講生が来ています

アメリカよりジェシーさん(6年1組)、カイラーさん(3年1組)兄弟とゼインさん(2年2組)の3名が1学期終了まで入間野小学校に登校します。学校生活に戸惑いがあるとは思ひますが、みんなと仲良く過ごしています。

私たちにとってもネイティブな英語に触れられる絶好の機会です。これを機に、自分の国だけでなく世界の国々へ興味・関心を向けられる児童が1人でも増えることを願っています。

